

啓伸塾便り

12月号
(師走)
December

基礎学力を重視する学習塾
啓伸塾
ただ今、冬の新入塾生募集中

中間テストを終えて思ったこと

中間テストを終えて、中学生のみなさんから、塾や学校でやった問題が出たということをよく聞きます。それでその問題が出来たかという、出来なかったかということ。悔しいと思っただけで、どうして出来なかった原因は何でしょうか？

初めてその問題に取り組み、それが出来れば、次出てきても出来るでしょう。しかし、出来なかったならば、やり直しをして出来るようにしなければ、次に出てきても出来ません。

出来ないものを出来るようにする、今まで分からなかったことをわかるようにすることが学習です。やりっぱなしは学習とは言いません。

「なぜしないのか？」と聞くと「面倒くさいから」と言います。確かに面倒です。しかし、それを我慢して「どうして間違えたか！何を覚えればできるようになるのか！」をしっかりと理解して、やり直しをしてほしいと思います。

そうしなければ、また同じことです。これなら何もしないのと同じです。出来る子はみなこれを実行しています。やり直そうにもわからないのかもしれないですね。そんな時は、塾の先生たちに気軽に質問してください。

面倒くさいという言葉を使わないようにしましょう。言葉に出すと、その思いが強くなります。悪いことは思っても口に出さないように。

良い事を口に出しましょう。口に出したことは、それを繰り返して行えば、必ず現実のものになります。悪いことは思っても口に出さないように。

しっかりとやり直すことが、一年生も二年生も三年生もみな、最終目標の高校入試につながっていくべきです。

勉強について 正義と微笑 太宰治 より

勉強というものは、いいものだ。
代数や幾何の勉強が、学校を卒業してしまえば、もう何の役にも立たないものだと思うている人もあるようだが、大間違いだ。植物でも動物でも、物理でも化学でも、時間のゆるす限り勉強しておかなければならぬ。

日常生活に直接役に立たないような勉強こそ、将来、きみたちの人格を完成させるのだ。

何も自分の知識を誇る必要はない。勉強して、それから、けろりと忘れてもいいんだ。覚えるということが大事なのではなく、大事なのは、カルチバートされるということなんだ。

カルチャアというのは、公式や単語をたくさん暗記している事ではなくて、心を広く持つという事なんだ。つまり、愛するという事を知ることだ。

学生時代に不勉強だった人は、社会に出てからも、かならずエゴイストだ。

学問なんて、覚えると同時に忘れてしまってもいいものなんだ。けれども、全部忘れてしまっても、その勉強の訓練の底に一つかみの砂金が残っているものだ。

これだ。これが貴いのだ。勉強しなければいかん。そうして、その学問を生活に無理に直接に役立てようとあせってはいかん。ゆったりと、真にカルチバートされた人間になれ！

※カルチャア：文化、教養
※カルチバート：(土地を) 耕す、(才能を) 高める、みがく

今月の予定

- 冬期休講は下記のようにさせていただきます。
12月28日(火)～1月3日(月)
- ◇年始は1月4日(火)より通常の授業を行います。ただし、**中3生は冬期講習**を行いますので上記の冬休みは適用されません。冬期講習の日程については、連絡済みです。
- ◇12月 11日・12日(土・日) 中3テスト対策 9時30分～12時(14時～17時は岐南中のみ)
- ◇中3生の冬期講習は、12月18日(土)から始まります。
- ◇1月9日(日) 第4回岐阜新聞学力テスト 午前9時10分集合
会場 笠松町歴史未来館 多目的ホール(十六銀行笠松支店向かい)

数学の基礎力

数学(算数)の基礎になるのは、計算力です。小学校低学年で四則の計算を習い、高学年で小数、分数の計算を覚えます。そして、中学ではこれらの計算を使って、文字式、方程式、関数といった単元を学習します。図形の問題にも方程式などの計算力が必要です。

しかし、これだけではだめです。文章題を読み解く力がさらに必要です。読解力がないと式にすることもできません。いざ計算が得意でも解くことができません。計算力・読解力を身につけるためには、集中力・忍耐力が必要です。

そのために、**姿勢を正すこと**が重要です。背筋を伸ばすと脳が活発に働きます。呼吸を深くするからです。脳は体の中で最もたくさん酸素が必要です。脳を働かせるためには、背中をしっかり伸ばした良い姿勢が大切なのです。姿勢を良くすればスポーツにも勉強にもメリットがはいります。

あなたの姿勢を正していきましょう。成績の良い子は、みな姿勢がよいです。